

婦人と子ども

第一巻第七號



(明治三十四年七月五日)

(本欄は凡て  
轉載を禁ず)



あさがを

あさがをわ あ

さはなが さく

から それで あ

さがをと ゆーの

です。

「あら おっかさん あ  
さがをが こんなに た  
くさん さいてよ」

「このしろいのと あを  
いのとわ ぼくが うえ  
たんですね はなちゃん」

「わたしのわ あかと  
むらさき だったのよ」

「さー おっかさんと <sup>さん</sup>三に  
んで あさがをの うたを  
うたいましょー」

